



足柄小だより



第4号

小田原市立足柄小学校

☎ 34-1314

ホームページ：足柄小学校で検索または、

http://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/swas/index.php?id=ashigara_s

4月に始まった今年度の教育活動が一区切りとなり、もうすぐ夏休みに入ります。今年例年よりも梅雨入りが遅かったですが、厳しい暑さの日が続いたかと思うと大雨の日があるなど、天候の変化が激しい6月、7月となりました。

4月からの学校生活を振り返ると、各学年で校外学習に出かけたり、ゲストティーチャーを招いたり、縦割り班活動を行ったりするなど、子どもたちがいろいろな人と関わりをもつ姿をたくさん見ることができました。子どもたちが頑張る姿をお互いに見合ったり、保護者の方や地域の方に見ていただいたりできることを、本当にうれしく、ありがたく思いました。

子どもたちには、40日余りの夏休みを元気に、そして有意義に過ごし、9月にまた元気な笑顔で登校してくれるように願っています。

あたたかな関わりをありがとうございます

先日、いつも子どもたちの登下校を見守ってくださっている地域の方とお会いした際に、こんなお話を伺いました。

「先日、通学路の途中にあるゴミ置き場周辺に、カラスがいたずらしたと思われるゴミが散乱していたのです。朝の忙しい時間だったので、皆がゴミを避けるようにして通っていきななかで、登校中の児童がゴミを片付けているのが見えたのです。なかなかできることではないその行動に感動し、お礼の気持ちを伝えました。ぜひ先生方にもお知らせしたいと思ってお話ししました。」

私は、そのお話を伺って、その子が誰に言われたわけでもなくその行動をとったことに感じ入ると同時に、地域の方が子どもたちのよさや頑張りに気付いてくださること、いつもそういう気持ちで目配りをしてくださっていることを、とてもうれしく思いました。

子どもたちと過ごしていると、つい指導したいこと、改善を促したいことなどが目につきがちですが、地域の方のお気持ちにふれ、黙々と頑張っている姿や成長していること等、その人のよさに気付く見方を日々するようにしたいと改めて思いました。あたたかい気持ちで相手に接してもらった人は、きっと相手に対してあたたかく接するようになると思います。地域の方や保護者の方にもご協力いただきながら、あたたかな関わりを広げるようにしていきたいです。

保護者の皆様、地域の皆様へ

4月からこれまで、子どもたちのためにたくさんのお力添えをしてくださり、ありがとうございます。いつも子どもたちの健康や安全のことを考え、一人ひとりの気持ちに寄り添い、さまざまな形で支えてくださっていることに、心より感謝申し上げます。これから始まる夏休みの間は、子どもたちの生活の場が、家庭や地域となります。子どもたちが安心して元気に過ごせるように、引き続きご協力くださるようお願いいたします。